

講義科目 : 法学基礎演習	単位数 : 2
担当 : 藤枝 律子	学習形態 : 選択科目

講義の内容・方法および到達目標

現代の行政における諸問題に関して、事例研究を中心とする多様な観点から検討を試みる。まずは行政法を学ぶ上でこれだけは知っておきたいという判例の判決文や評釈等を読み、ディベート形式で議論をする。そのことによって、行政法における基本的な原理を自ら学んでいけるようにする。さらに、最近の注目すべき判例や、テレビや新聞等で報道されるニュースを素材にして、行政法をめぐる論点・争点に対する問題意識を持てるようにし、2年次の演習へと繋げていくことを目指す。

授業計画

主なテーマとして

- ① 法治主義
- ② 行政手続
- ③ 行政計画
- ④ 行政行為
- ⑤ 行政準則
- ⑥ 行政上の実効性確保の制度
- ⑦ 行政事件訴訟法
- ⑧ 国家賠償法1条
- ⑨ 国家賠償法2条
- ⑩ 損失補償
- ⑪ 結果責任に基づく国家補償
- ⑫ 環境行政
- ⑬ 都市計画
- ⑭ 警察行政
- ⑮ 社会保障制度

等

教材・テキスト・参考文献等

参考資料等は、各回の演習時にその都度のテーマに合わせて提示をする。

成績評価方法

・平常点（出席30%、ゼミでの報告や議論など70%）で総合的に評価する。

その他

検討・報告素材等は、参加者と協議して決める